

地域住宅生産者グループ

ふくしまの住まいを創造するネットワーク「SIMOKU（しもく）」

地域型復興住宅の名称	対象となる地域
ふくしまの住まい「SIMOKU（しもく）」	県中・県南

グループの特徴とメッセージ

建物は、造るだけではなく、それをより楽しく使い込むことで初めて建物に生命が吹き込まれると考えています。インテリアや家具、ガーデニング、ガレージライフやパーティーなど、家を楽しむ要素は多種多様です。そこに住まわれる方々の生活や、コミュニティの広がりを考えます。ふくしまの住まいを創造するネットワーク「SIMOKU（しもく）」では、郡山で活動している一級建築士 10 人（内 2 名は女性建築士）が、みなさんのより豊かな生活を送るためのライフスタイルをご提案いたします。併せて専門スタッフが、融資のことや土地探し等、家づくりのプロ集団が親身にご相談をお受けします。

グループの基本情報

グループ名称	ふくしまの住まいを創造するネットワーク「SIMOKU（しもく）」
所在地	福島県郡山市並木 1-1-11
結成年月	2012 年 2 月
グループ形態	任意団体
主たる業態	施工
グループ構成 ※各事業者名は別紙	合計 33 社 原木供給 : 3 社 製材 : 3 社 建材流通 : 3 社 プレカット : 2 社 設計 : 4 社 施工 : 15 社 その他 : 3 社
代表者名	宗像 剛 (八光建設株式会社 代表取締役社長)
主な受賞歴・活動内容等	

地域型復興住宅の主な工法・価格帯

主な構造・工法	木造軸組工法
価格帯	1,400～1,700 万円
価格の基準面積	100 m ²
価格に含まない項目	屋外工事費、外構工事費、地盤改良費、設計料、カーテン・諸手続費

*価格は、地域・プラン、仕様によって異なります。詳しくはお問い合わせください。

グループ全体の施工実績（年間）

建設戸数*（木造戸建）	100 戸
うち地域材活用の住宅	10 戸
うち長期優良住宅	5 戸
グループとしての施工実績	なし
グループとしての地域型住宅の受注可能戸数	50 戸
自由記入欄（上記以外の実績等）	500 万円以上の大～中規模リフォーム工事を 20 戸程度受注（年間）

*参画する施工業者の建設戸数の合計

連絡窓口

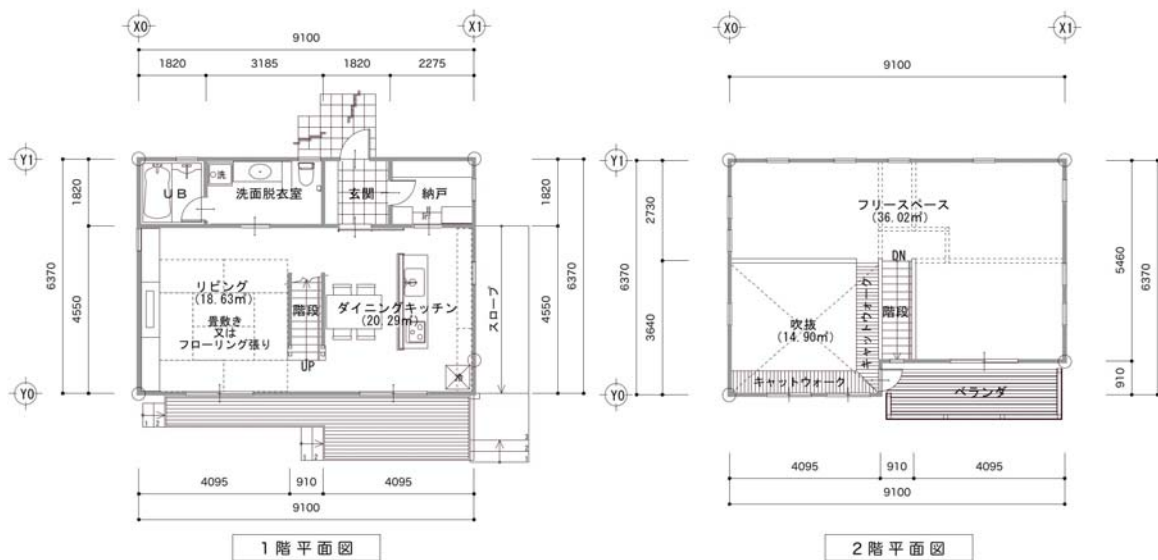
担当者名	澤崎 幸史	メール	sawazaki@hk-const.co.jp
電話番号	024-922-8553	FAX	024-939-1052
ホームページ	http://www.labotto.com/hakkoh/		
自由記入欄			

ふくしまの住まい「SIMOKU（しもく）」

地域型復興住宅のイメージと特徴

■時に磨かれる、住まい。

SIMOKU（しもく）は八光建設の住宅ブランド。
 お客様のご要望や条件を的確に受け取り、
 アーキテクトがプランを練り上げ、
 職人の技で丁寧に仕上げます。
 その住まいは、奇をてらわない、
 しかし、型にはまらない。
 家を流れる風が、ひたすら気持ちいい。
 刻々と変化する光が、ひたすら美しい。
 考え抜かれた設計が、豊かな暮らしを育みます。
 年月を重ねる毎に、その魅力を増していく。
 SIMOKU（しもく）がつくりあげるのは、
 そんな住処です。



代表的事例の概要

構造	木造軸組工法	床面積	1階：57.96 m ² 2階：38.50 m ²
設計	一級建築士事務所 清建築設計室	施工	八光建設株式会社
施工費	1,400 万円（設計費用は除く）	備考	プランは参考例です。敷地条件や住まい手のご要望によって自由な間取りが可能です。

設計方法や地域材活用に関する特徴

■それは、エコ+ハイデザイン

住むほどに愛着がわく、シンプルな間取りを基本にします。プランニング内に回遊性をもたせることで行き止まりのない空間構成とします。また、吹抜けを設けることで十分な通風・採光を確保するとともに、増床による増築が可能な構造計画とすることで将来のライフスタイルの変化に対応いたします。

パッシブエネルギーを積極的に取り入れることで、人と家にやさしい環境を創る『呼吸する家』の実現を目指します。

主に活用している地域材について

地域材の名称	福島県産ブランド材 とってお木
樹種	杉、アカマツ
産地	福島県 県中・縞町地域
認証制度等	福島県産材認証 JAS 認定
主に取扱う材種	無垢材、集成材
主に取扱う部材	柱材、梁材、羽柄材、内装材
自由記入欄	国産材製材全国トップクラスの会社から、構造材・羽柄材等の大量需要に対する地域材の供給可能。+「福島県産ブランド材・とってお木」の製材、独自の低温乾燥、AQ 認証プレカットグループで加工します。

性能・仕様および施工方法等に関する特徴

■長期優良住宅にさらなる安心を

まずは以下の4つからなる長期優良住宅としての性能・仕様を基本とします。

- ・耐震等級 2 級以上
- ・エネルギー対策等級 4 級以上
- ・劣化対策等級 3 級以上
- ・維持管理対策等級 3 級以上

さらに、ふくしまの住まいを創造するネットワーク「SIMOKU（しもく）」では、

- ・より安全な基礎構造の検討・採用
- ・福島県の多様な気候風土を考慮した省エネルギー計画
- ・福島が多様な地域性と住まい手に合わせた軒の出や屋根形状などの検討
- ・長期にわたって補修・修繕が可能な自然素材の積極的な採用

など、コストを抑えながら長期優良住宅に+αとなる要素を取り入れていくことを目指して参ります。



地域住宅生産者グループ

ふくしまの住まいを創造するネットワーク「SIMOKU（しもく）」

地域型復興住宅の生産供給や流通資材の調達に関する体制

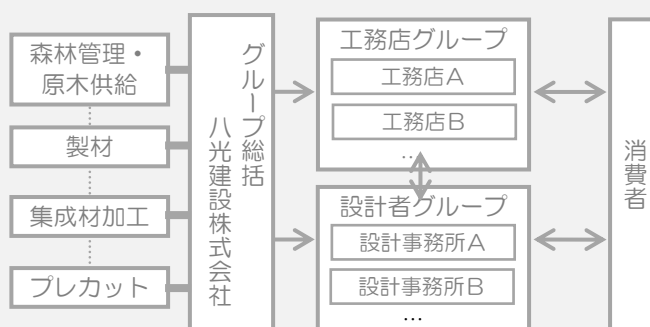
■協力会社組織「八日会」の強化・進化体制

八光建設株式会社（創業 48 年）が主体となり編成している、協力会社組織「八日会」（会員事業者 55 社）を基に、さらなる強力な施工体制の確立（グループ工務店 15 社）を図りました。

長年、福島で培ってきた技術力・地域の職人技を継承し、復興住宅の生産供給に寄与致します。



ふくしまの住まいを創造するネットワーク「SIMOKU（しもく）」の連携体制



施主からの相談体制および維持管理（アフターサービス）の体制・取組み

■5年毎に定期点検のご案内をいたします

ふくしまの住まいを創造するネットワーク「SIMOKU（しもく）」では、グループの代表となる「八光建設株式会社」のアフターサービスを適用します。

まず「6ヵ月点検」、「1年点検」、「2年点検」を行い、その後は、「維持保全計画書（30年間）」に基づいて、5年毎に定期点検のご案内を送付させていただきます。

「八光建設株式会社」は、福島県耐震化・リフォーム等推進協議会・住宅リフォーム安心事業者リストに登録しておりますので、アフターサービスにつきましてはご安心してお任せ下さい。

